現在滝上高校には一年生十四名、二年生十九名、三年生十八名の合計五十一名の生徒が在籍しています。

滝上中学校出身者は二十一名、その他の中学校出身者は三十名で、多くの生徒が毎朝バスで登下校しています。

滝上高校の朝は玄関前で教員が生徒を迎え、あいさつすることから始まります。八時半までの間、読書や自習、友人とのおしゃべりなどをして過ごしています。朝の五分間は、各自、好きな本を持ってきて、落ち着いた雰囲気で読書をします。教員も全員参加します。読書が楽しくなって、本を読む機会が増えたという生徒も多いです。

授業は少人数のメリットを生かし、進路に応じた選択科目を設置しています。基礎基本を身に付ける授業と国公立大学進学希望者向けの授業などきめ細かな指導で学力向上に努めています。さらに放課後は基本的な学力をつける講習会や進学講習、資格取得の講習など生徒の様々なニーズに応える体制をとっています。主に国語、数学、英語は週末課題を出すことによって、家庭学習の習慣が身に付くよう取り組んでいます。

さて、放課後、サッカー部はフットサルの大会に向けて、冬は体育館、夏場は芝生のグラウンドで毎日練習に励んでいます。

今年度、新入部員が入り、復活した陸上同好会は先月の高体連に参加しました。次の新人戦に向けて走り込みやスタート練習を行っています。放送室からは、毎年、学校祭や予餞会のステージを盛り上げている軽音楽同好会が練習する音が聞こえてきます。茶華道局は定期的に外部講師の先生に来ていただいてお稽古に励んでいます。美術部は三年生の作品が「学生写真道展」で「道写真協会賞」に選ばれました。ボランティア局は最大の人数と長い伝統をもっています。毎月定例訪問を行い、町内の行事に参加しています。

自転車同好会はツールド北海道を目指し、五十キロ以上、走ることもあります。また今年から創設されたトランポリン同好会も八月の大阪で開かれる大会に向けて、走り込みや基礎体力作りのトレーニングに励んでいます。

全校生徒によるボランティア活動として、芝ざくら公園の雑草取り、町内で一人暮らしをしている方の家で窓ふきや雪かきをさせていただいております。

また、見学旅行中に京都駅で芝ざくらを配布する取り組みに対して、５月に日本観光振興協会から表彰状をいただきました。

六月下旬、中間考査が終わってから、滝高祭の準備が始まります。今年の滝高祭は七月十九日・二十日です。今年は行灯行列の順路が逆になりますのでどうかご注意ください。

これからも滝上高校の教育活動に対するご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。